

I. 以下の問に答えなさい。

問1 以下の表1は、わが国の主要空港ごとに、日本に入国した外国人の地域・国籍別の人数とその割合をしめしたものです。また、表2は、わが国の主要空港ごとの乗降客数、国際線・国内線の乗降客数をしめしたものです。(A)～(D)の空港は、以下の①～④のいずれかの空港にあたります。表1・表2中の(C)と(D)にあてはまる空港名を、以下よりそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 福岡空港 ② 東京国際空港（羽田空港） ③ 成田国際空港 ④ 那覇空港

表1 空港別入国外国人の地域・国籍（2016年）

		(A)	関西空港	(B)	(C)	(D)	中部空港	新千歳空港
入国者総数(人)		6,822,381	6,086,600	3,264,070	1,631,702	1,354,791	1,222,384	1,147,812
地域・国籍別内訳 (%)	アジア	70.9	91.6	72.1	96.0	96.3	92.0	94.2
	中国	20.1	25.7	25.1	9.6	18.5	42.4	12.2
	台湾	15.6	18.5	10.3	15.6	30.4	14.4	27.6
	中国〔香港〕	5.9	9.0	4.3	8.5	13.1	8.9	10.8
	韓国	10.6	26.8	15.0	53.6	31.7	10.0	27.0
	ヨーロッパ	10.3	3.9	13.1	1.8	1.2	3.2	1.8
	北アメリカ	13.6	3.0	10.2	1.6	2.0	2.6	2.4
	南アメリカ	1.0	0.3	0.6	0.0	0.0	1.5	0.0
	オセアニア	3.9	1.0	3.7	0.5	0.4	0.5	1.6

「法務省出入国管理統計」より作成

表2 空港別輸送実績（2013年）

	(A)	関西空港	(B)	(C)	(D)	中部空港	新千歳空港
乗降客数(合計：人)	33,125,275	17,973,549	69,449,108	19,292,027	16,205,191	9,716,554	18,944,149
国際線	27,946,137	11,900,120	8,039,080	3,189,780	996,389	4,312,914	1,343,530
国内線	5,179,138	6,073,429	61,410,028	16,102,247	15,208,802	5,403,640	17,600,619

「国土交通省統計情報」より作成

問2 宿泊、飲食、娯楽などの施設を備え、長期間の快適な船旅を楽しむことができる旅客船をクルーズ船といいます。以下の表3は、外国船社（外国の船会社）および日本船社（日本の船会社）が運航するクルーズ船の日本の港への寄港回数の上位5港と寄港回数をしめしたものです。なお、表中の（ ）の数字は、外国船社が運航するクルーズ船の寄港回数をしめしています。この表3を見て、問に答えなさい。

表3 クルーズ船の寄港回数*

順位	2012年		2013年		2014年		2015年		2016年	
	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数	港湾名	回数
1	横浜	142(26)	横浜	152(32)	横浜	146(48)	博多	259(245)	博多	328(312)
2	博多	112(85)	神戸	101(18)	博多	115(99)	長崎	131(128)	長崎	197(190)
3	神戸	110(22)	石垣	65(59)	神戸	100(32)	横浜	125(37)	那覇	193(183)
4	長崎	73(72)	那覇	56(41)	那覇	80(68)	那覇	115(105)	横浜	127(40)
5	那覇	67(47)	東京	42(－)	長崎	75(70)	神戸	97(42)	神戸	104(32)
総数	1105(476)		1001(373)		1204(653)		1454(965)		2017(1443)	

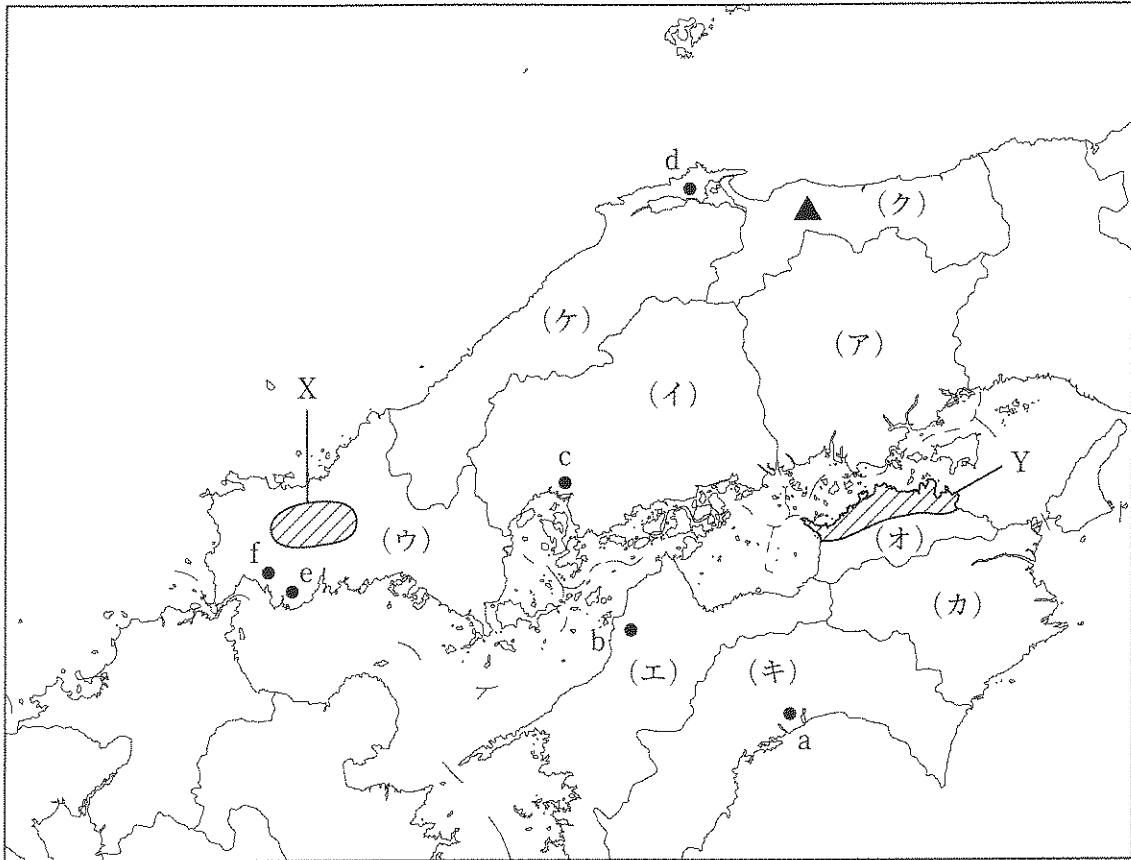
「国土交通省報道発表資料」より作成

註＊：本調査では、船内に1泊以上するクルーズ船の寄港回数を対象とし、日帰りクルーズは対象外とした。

- 1) 日本に寄港するクルーズ船の変化についての説明として誤っているものを、以下より選び、記号で答えなさい。
- ① クルーズ船の寄港総数は、2013年を除いては増加傾向にあるが、2016年は、前年に比べて約1.5倍に増加している。
 - ② 日本に寄港する外国船社の寄港回数は、2013年を除き、大きく増加する傾向にあるが、日本船社の寄港回数は、2014年以降、減少している。
 - ③ 港別に見ると、横浜・神戸の寄港回数は、大きな変化が見られないが、博多・長崎・那覇の寄港回数は、外国船社の寄港回数が急増したため、大きく増加している。
 - ④ 博多は、2015・2016年で寄港回数が最多となっている。そのうち、外国船社のしめる割合は、いずれの年も9割をこえている。

2) 近年、外国船社のクルーズ船の寄港回数が、増加しています。この外国船社の寄港がもたらす利点を、訪日外国人にとって、および寄港地にとっての2つの観点から説明しなさい。必ず、解答欄の言葉につなげて簡潔に説明すること。

II. 次の地図を見て、以下の問に答えなさい。



問1 以下の表4は、地図中のa～dの各都市の月別の気温、降水量をしめたものです。地図中のbにあてはまるものを、表中より選び、記号で答えなさい。

表4 各地点の気温・降水量（上段は気温：℃、下段は降水量：mm）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
①	4.3	4.7	7.6	12.9	17.5	21.3	25.3	26.8	22.6	16.8	11.6	6.9	14.9
	147.2	121.9	132.6	109.4	134.6	189.8	252.4	113.7	197.9	119.5	130.6	137.6	1787.2
②	6.0	6.5	9.5	14.6	19.0	22.7	26.9	27.8	24.3	18.7	13.3	8.4	16.5
	51.9	65.6	102.3	107.8	141.5	223.6	191.6	89.6	130.3	96.7	68.0	46.0	1314.9
③	5.2	6.0	9.1	14.7	19.3	23.0	27.1	28.2	24.4	18.3	12.5	7.5	16.3
	44.6	66.6	123.9	141.7	177.6	247.0	258.6	110.8	169.5	87.9	68.2	41.2	1537.6
④	6.3	7.5	10.8	15.6	19.7	22.9	26.7	27.5	24.7	19.3	13.8	8.5	17.0
	58.6	106.3	190.0	244.3	292.0	346.4	328.3	282.5	350.0	165.7	125.1	58.4	2547.5

『理科年表』（平成29年度版）より作成

問2 地図中の斜線部Xの地域は、石灰岩でできた特殊な地形がみられます。この石灰岩を原料として利用し、地図中のe・fで発達した工業は何ですか、以下より選び、記号で答えなさい。

- ① 陶磁器工業 ② 半導体工業 ③ セメント工業 ④ 醸造業

問3 地図中の斜線部Yの平野は降水量が少ないため、水を利用するためにさまざまな取り組みが行われてきました。その取り組みをしめた次の文を読み、以下の問に答えなさい。

斜線部Yの平野は、降水量が少なく、^{かつすい} 渇水に悩まされることも多い。そのため、古くから^{まんのういけ} 満濃池など多くのため池が造られ、効率的な水利用がされてきた。しかし、増え続ける水需要をまかなうため、となりの①県を流れる②川から取水する③用水が建設された。

1) 文中の①～③にあてはまる語をそれぞれ答えなさい。

2) 地図中の斜線部Yの平野名を答えなさい。

問4 地図中の▲は、大山をあらわしています。この大山は、^{ようがん} 溶岩や火山灰が交互に積み重なって形成された^{えんすい} 円錐形の火山です。このような円錐形の火山の例として誤っているものを以下より選び、記号で答えなさい。

- ① 岩木山 ② 磐梯山 ③ 鳥海山 ④ 富士山

問5 以下の表5は、地図中の(ア)～(オ)の各県の業種別工業製品出荷額をしめたものです。地図中の(イ)と(エ)に当てはまるものを、表中よりそれぞれ選び、記号で答えなさい。

表5 県別・業種別工業製品出荷額（2014年）（単位：億円）

県名	製造品 全出荷額	^{せんい} 繊維	パルプ紙・ 紙加工品	化学	鉄鋼	輸送用 機械器具
①	23,875	509	1,250	4,088	485	2,357
②	41,559	1,847	5,677	10,904	1,106	4,729
③	65,309	726	1,026	33,510	6,363	11,038
④	82,784	2,354	833	33,672	10,974	9,213
⑤	96,043	1,065	1,060	10,093	14,953	27,315

『地理統計2017年版』（帝国書院）より作成

問6 以下の文は、地図中の（ア）～（ケ）の各県の農業・水産業の特色をしめしたものです。地図中の（イ）と（キ）に当てはまるものを、以下よりそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 農業では米作りが中心だが、ブドウ・モモの栽培もさかんである。北部の高原ではジャージー牛の飼育も行われている。中国・四国地方の中では米・肉牛・生乳の生産額が最も多い。
- ② 農業では、斜面を利用した段々畑が、沿岸部、特に島で多く見られ、かんきつ類が栽培されている。水産業では、魚介類の養殖がさかんで、養殖カキの生産量は日本一である。
- ③ 森林が多く耕地は少ないが、米・ミカンが農業の中心である。沿岸を暖流が流れるため、冬でも暖かく、夏ミカンが生産されている。かつての遠洋・沖合漁業の基地もある。
- ④ 農業では米や果樹栽培がさかんだが、収穫量は多くない。水産業では、海水と淡水がまじりあう湖でとれるシジミの漁獲量は日本有数である。
- ⑤ 米・果樹・野菜・畜産のバランスのとれた生産が特色である。特に、ナシは日本有数の産地である。沿岸の砂丘地帯では、ラッキョウやナガイモの栽培もさかんである。
- ⑥ 大都市向けに、野菜類を中心とした園芸農業がさかんである。レンコン・サツマイモ・ニンジンなどは全国的な産地となっている。古くからワカメが有名だが、現在は養殖が多い。
- ⑦ 米と園芸作物の組み合わせ栽培がさかんである。また、この県の特産品の原料として、小麦も生産されている。沖合の島では、オリーブも栽培されている。
- ⑧ 2004年までミカンの生産量が日本一であった。現在はキウイフルーツ・イヨカンなどの生産が日本一となっている。県の西部のリアス海岸では真珠の養殖が有名である。
- ⑨ かつては米の二期作がさかんであった。現在は暖かい気候を利用した野菜の栽培が中心で、特に温室を利用したキュウリ・ピーマン・メロンなどの促成栽培がさかんである。

Ⅲ. 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

現在の日本にある会社のうち、いちばん古いとされる会社は、今から1400年以上も昔に成立したといえます。どのような事業を行う会社なのでしょう。

その会社の歴史は、敏達天皇の時代（572～585年）にさかのぼります。敏達天皇は、後に推古天皇(1)と呼ばれることになる女性の夫でした。敏達天皇の時代には、新しい技術や文化などが、中国大陸や朝鮮半島との交流によってヤマト政権にもたらされました。そのような中、朝鮮半島のある国(2)が、経典・僧・尼僧などに加え、仏像造りや、寺造りの技術を持つ職人を、敏達天皇に献上したといえます。このうち寺造りの技術を持つ職人、すなわち大工たちが立ち上げたのが、寺院建築を行う最古の会社(3)だったのです。

会社の中でも、その会社の事業に期待する人々からお金を集め、集めたお金をもとに、仕事を行う会社を株式会社といえます。ヨーロッパでは、航海技術の発達にともない、15世紀末頃(4)から、アジアを目指して航路を開拓する動き(5)が、さかんになりました。アジア原産の香辛料を、貿易品(6)としてヨーロッパに持ち帰り、高値で売って富を得ようというのです。しかしアジアまでの長い航海には、ばく大な資金がかかります。そこで、この事業に期待する人々から資金を集め、航海が無事に成功した場合は、貿易によって得た富を、資金を出してくれた人々に分配するしくみがつくられたのです。以上のようなしくみを組織化して成立したのが、世界初の株式会社といわれる東インド会社(7)です。

正式な株式会社ではないものの、株式会社とほぼ同様の仕組みで事業を行っていたのが、幕末の1865～1868年にかけて活動した亀山社中(8)（後の海援隊）です。亀山社中は、薩摩藩から資金を得て、武器や軍艦などを外国人の商人から購入しました。そして、購入した商品を長州藩へ輸送する活動を行い、江戸幕府が倒れる大きなきっかけをつくりました。

では日本初の株式会社は、どのような会社でしょうか。1873（明治6）年(9)に設立された、第一国立銀行(10)が、日本初の株式会社です。銀行の設立には、江戸時代創業の小野組という豪商も関係していましたが、小野組は1874年に破産(11)に追い込まれました。

一方、小野組と協力して第一国立銀行を設立したのが、三井組です。三井組は、多くの企業を子会社に持つ財閥として成長し、日本の経済に大きな影響力を持つようになっていきます。江戸時代に、現在の三重県出身の三井家(12)が江戸の日本橋に両替店を開設し、これが金融業としての三井組の出発点となりました。

明治・大正時代に経営体制を整えた四大財閥(13)のうち、江戸時代に創業された会社は、三井のほか、住友をあげることができます。住友家は、1691年から始めた鉱山の開発を家業の柱として成長します。幕府は、長崎貿易の輸出品として、住友家所有の鉱山で産出された銅を重視していたため、住友家の家業は、幕府の貿易政策(14)にも影響を与えることになりました。

昭和の時代になると、満州事変以後、軍需品の生産が拡大し、新たな財閥が成立しましたが、1945年に日本がポツダム宣言を受諾して、無条件降伏をしたのち、GHQの命令で、財閥の解体(15)が行われました。

問1 下線部(1)についてですが、推古天皇の時代にあたる618年に、中国で新しい王朝が成立しました。律令を整備するなど、国内政治のしくみを整え、日本とも交流を持ちながら、約300年続いたこの王朝を何とといいますか、答えなさい。

問2 下線部(2)についてですが、この国は、敏達天皇の父である欽明天皇^{きんめい}の時代にも、仏教を初めて日本に紹介したとされ、交流が深い国でしたが、660年に滅ぼされました。この国を何とといいますか、答えなさい。

問3 下線部(3)についてですが、この会社が造った寺院について、以下の問に答えなさい。

1) この会社は、物部氏を倒す戦いに参加した厩戸皇子が、戦いの勝利を記念して、造らせた寺院の造営を担当したといえます。現在の大阪府にある、この寺院は何ですか、以下より選び、記号で答えなさい。

① 四天王寺 ② 東大寺 ③ 法隆寺 ④ 広隆寺 ⑤ 国分寺

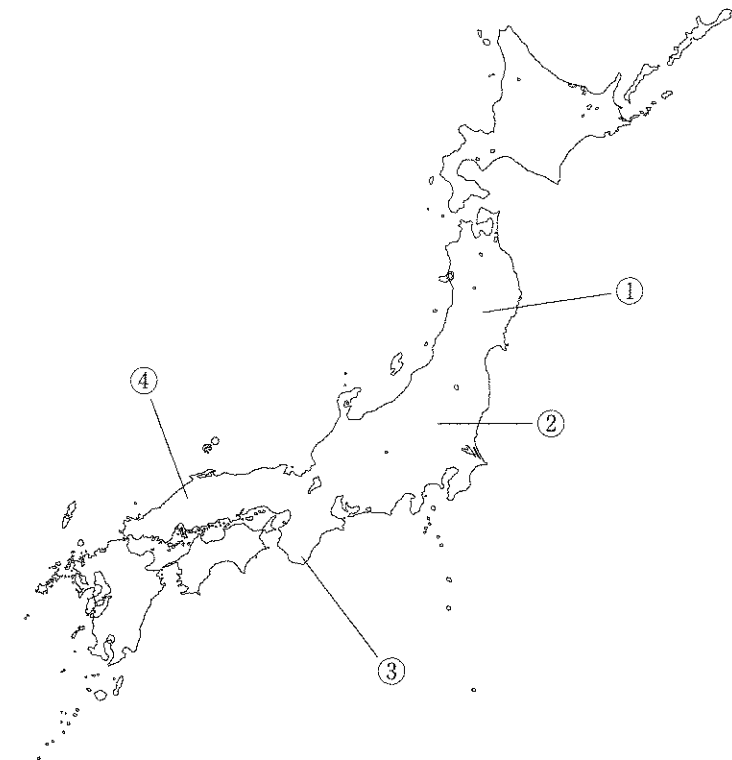
2) 鎌倉時代、この会社が造った寺院の責任者に、忍性^{にんしょう}という僧が就任しました。忍性は、執権とその一族から保護を受けて、鎌倉でも活動を行いました。特に忍性を手厚く保護した人物は、御成敗式目を制定した執権の弟でした。御成敗式目を制定した執権は誰ですか、答えなさい。

問4 下線部(4)についてですが、この頃の日本の状況について誤っているものを、以下より選び、記号で答えなさい。

- ① 京都や堺など、都市部では、有力な商工業者を中心とする自治が行われていました。
- ② 加賀の一向一揆は、一向宗の信者が中心となって守護を倒し、約100年にわたり、一揆勢が自治を行いました。
- ③ 山城の国一揆は、国人と百姓が団結して、応仁の乱後も戦闘を続ける守護を追い出し、約8年にわたる自治を行いました。
- ④ 正長の土一揆は、大和国の馬借たちが、徳政を求めて一揆を起こしたことがきっかけとなって、発生しました。

問5 下線部(5)についてですが、当時のヨーロッパ人の中で、日本にやってきた人々は、やがて南蛮人と呼ばれるようになりました。南蛮人とは、どこの国の人々をさす呼び方ですか、具体的な国名を2つ答えなさい。

問6 下線部(6)についてですが、16世紀半ば頃、日本から輸出された貿易品のうち、世界的な需要の高まりから、日本との取引において、南蛮人が積極的に入手した品物がありました。その品物と関わりが深い世界遺産はどこですか。以下の地図より選び、記号で答えなさい。なお、地図中にあてはまる世界遺産がない場合は、⑤と記入しなさい。



問7 下線部(7)についてですが、東インド会社は、アジアでの貿易拡大や、植民地の獲得などを目的として1602年に設立されました。東インド会社は、日本とも貿易を行い、1641年以後、この会社の日本商館が、港の造成地に置かれることになりました。商館が置かれた場所は、当時何と呼ばれましたか、答えなさい。

問8 下線部(8)についてですが、亀山社中を組織した土佐藩出身の人物で、薩摩藩と長州藩が接近するきっかけをつくった人物は誰ですか、答えなさい。

問9 下線部(9)についてですが、征韓論をきっかけに、1873年に政府を去った人物が、翌年、以下の意見書を政府に提出しました。この意見書を何とといいますか、答えなさい。

私どもが、つつしんで、現在、政權を握っている者は誰であるかを考えてみますと、上は天皇でもなく、下は人民でもありません。国の政治は、ただ一部の役人によって独占されています。……天下の人々の議論をのばすためには、国会を立てるしかありません。……

問10 下線部(10)についてですが、第一国立銀行の設立後、頭取（銀行の長）に就任した人物は、製紙会社、紡績会社、鉄道会社など、多数の会社の設立に関与しました。現在の埼玉県深谷市出身であるこの実業家は誰ですか、答えなさい。

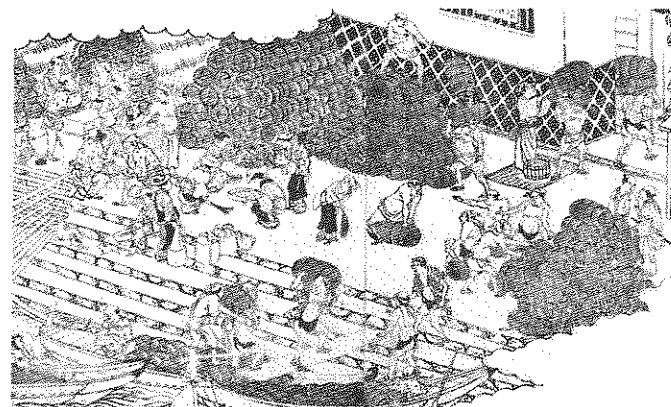
問11 下線部(11)についてですが、小野組の番頭（使用人のかしら）をつとめた古河市兵衛は、小野組の破産後に独立し、鉱山開発に成功して古河財閥の基礎を築きました。この財閥の副社長をつとめた人物は、米騒動で寺内正毅内閣が倒れた後に、首相となります。この人物は誰ですか、答えなさい。

問12 下線部(12)についてですが、三井家の当主である高利が、江戸で最初に始めた商いの様子をしめした絵はどれですか、以下より選び、記号で答えなさい。

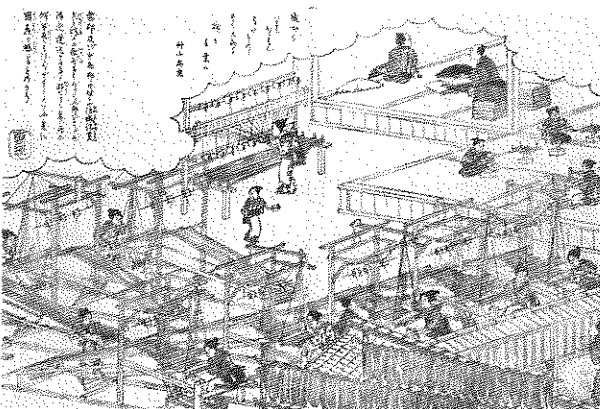
①



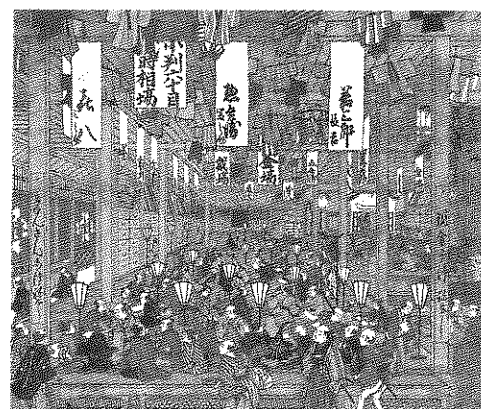
②



③



④



問13 下線部(13)についてですが、四大財閥のうち、本文中に名前があがっていない財閥は何ですか、2つ答えなさい。

問14 下線部(14)についてですが、江戸幕府の貿易に関する政策について、誤っているものを、以下より選び、記号で答えなさい。

- ① 朝鮮との貿易は、対馬藩が担当し、朝鮮半島の釜山^{プサン}に出向いて、貿易が行われました。
- ② 幕府は、津軽地方を治めた盛岡藩に、アイヌとの交易を認めていました。
- ③ 6・7代将軍に仕えた新井白石は、金銀の海外流出を防ぐため、長崎での貿易に制限をかけました。
- ④ 琉球王国との貿易は、薩摩藩が担当しました。薩摩藩は、1609年の琉球侵略後、琉球を外国のまま幕藩体制に組み込み、年貢を納めさせる形で、貿易を行いました。

問15 下線部(15)についてですが、財閥解体の対象となった企業グループに、日窒^{にっちつ}があります。日窒の解体後、事業を受け継いだ会社が、熊本県の工場で化学肥料の製造を始めました。1953年頃から、この工場の周辺地域で健康被害が増加し、政府は1968年に、工場排水が原因の公害病であると認定しました。この公害病を何といいますか、答えなさい。

IV. 次の資料を読んで、以下の問に答えなさい。

A 政党には、国を治めてゆくについてのきまった意見があつて、これを国民に知らせています。国民の意見は、人によってずいぶんちがいますが、大きく分けてみると、この政党の意見のどれかになるのです。つまり政党は、国民ぜんたいが、国を治めてゆくについてもっている意見を、大きく色分けにしたものといつてもよいのです。民主主義で国を治めてゆくには、国民ぜんたいが、みんな意見をはなしあつて、きめてゆかなければなりません。政党がおたがいに国のことを議論しあうのはこのためです。

日本には、この政党というものについて、まちがった考えがありました。それは、政党というものは、なんだか、国の中で、じぶんの意見をいいはっているいけないものだというような見方です。これはたいへんなまちがいです。民主主義のやりかたは、国の仕事について、国民が、おおいに意見をはなしあつてきめなければならぬのですから、政党が争うのは、けつしてけんかではありません。民主主義でやれば、かならず政党というものができるのです。また、政党がいるのです。政党はいくつあつてもよいのです。政党の数だけ、国民の意見が、大きく分かれていると思えばよいのです(1)。ドイツやイタリアでは、政党をむりに一つにまとめてしまい、また日本でも、政党をやめてしまったことがありました。その結果はどうなりましたか。国民の意見が自由にきかれなくなって、個人の権利がふみにじられ、とうとうおそろしい戦争をはじめるようになったではありませんか。

国会の選挙のあるごとに、政党は、じぶんの団体から議員の候補者を出し、またじぶんの意見を国民に知らせて(2)、国会でなるべくたくさんの議員をえようとします。衆議院は、参議院よりも大きな力をもっていますから、衆議院でいちばん多く議員を、じぶんの政党から出すことが必要です。それで衆議院の選挙は、政党にとっていちばん大事なことです。国民は、この政党の意見をよくしらべて、じぶんのよいと思う政党の候補者に投票すれば、じぶんの意見が、政党をとおして国会にとどくことになります。

どの政党にもはいつていない人が、候補者になっていることもあります。国民は、このような候補者に投票することも、もちろん自由です。しかし政党には、きまった意見があり、それは国民に知らせてありますから、政党の候補者に投票をしておけば、その人が国会に出たときに、どういう意見をのべ、どういうふうにはたらくかということが、はっきりきまっています。もし政党の候補者でない人に投票したときは、その人が国会に出たとき、どういうふうにはたらいてくれるかが、はっきりわからないふんがあるのです。このようにして、選挙ごとに、衆議院に多くの議員をとった政党の意見で、国の仕事をやってゆくことになります(3)。これは、いいかえれば、国民ぜんたいの中で、多いほうの意見で、国を治めてゆくことでもあります。

『あたらしい憲法のはなし』(文部省、1947年)より一部改

B ドイツの二大政党のキリスト教民主・社会同盟(CDU・CSU)と社会民主党(SPD)は10日、アンゲラ・メルケルCDU党首を首相にする(4)ことで合意した。女性、旧東ドイツ出身の首相はいずれも初めて。大量失業や成長低迷を克服するための経済改革が新政権の課題となるが、メルケル氏が総選挙で掲げた大胆な規制緩和などは修正される公算が大きい。

9月18日の連邦議会(下院)選挙ではCDU・CSUが226議席を得てSPDを4議席上回る最大勢力となったが、過半数は取れなかった(一部地域は遅れて実施)。中堅政党と協力してもどの政党も過半数に届かないため、政党間の協議に入っていた(5)。

当初、首相の座を巡り双方の主張は平行線をたどったが、今回、CDUは首相と首相府長官のポストを確保する代わりに政策担当閣僚の数はSPDより2人少ない6人とすることで歩み寄った。SPDは外相、財務相、労働相などを指名する。議長ポストはCDUが得るが、副議長は2人ともSPDが出すなど痛み分けの形となった。

『日本経済新聞』(2005年10月11日付夕刊1面)より一部改

問1 下線部(1)についてですが、2つの政党の間で、政権が交代する国もあります。民主党と共和党による二大政党制が成立している国はどこですか、以下より選び、記号で答えなさい。

① イギリス ② アメリカ ③ オーストリア ④ フランス ⑤ 大韓民国

問2 下線部(2)についてですが、選挙期間中、候補者や政党が、具体的な数値目標や実施期限などをしめたものを、何といいますか、答えなさい。

問3 下線部(3)についてですが、以下の問に答えなさい。

1) 政権を担当する政党のことを、何といいますか、答えなさい。

2) 内閣が、国会に対して連帯して責任を負っている制度を、何といいますか、答えなさい。

問 4 下線部(4)についてですが、日本の首相はどのように選ばれますか。最も適切なものを以下より選び、記号で答えなさい。

- ① 衆議院議員選挙で、最も多くの議席を得た政党の党首が、必ず首相となります。
- ② 参議院議員選挙で、最も多くの議席を得た政党の党首が、必ず首相となります。
- ③ 衆議院議員選挙後、国会で、再び首相を選ぶ選挙を行い、衆議院で過半数の票を得た者が必ず首相となります。
- ④ 参議院議員選挙後、国会で、再び首相を選ぶ選挙を行い、参議院で過半数の票を得た者が必ず首相となります。

問 5 下線部(5)についてですが、以下の問に答えなさい。

- 1) 複数の政党によって、つくられる内閣を何といいますか、答えなさい。
- 2) 日本において、政権を担当する政党と、国会での議席数の関わりについて説明した文のうち、正しいものを以下より選び、記号で答えなさい。
 - ① 国会で、最も多く議席を獲得した政党が、過半数の議席を得られなかった場合は、過半数の議席を超えるように、2つ以上の政党が協力して、内閣を発足させなければなりません。
 - ② 国会で、最も多く議席を獲得した政党が、過半数の議席を得ていた場合、その政党は単独で内閣を発足させなければなりません。
 - ③ 政党が、国会で過半数の議席を得ようとするのは、国会に提出した法案が、多数決によって速やかに可決できるからです。
 - ④ 国会で、最も多く議席を獲得した政党が、過半数の議席を得られなかった場合は、その政党は、2番目に多くの議席を獲得した政党と共に、内閣を発足させなければなりません。

問 6 地方の政治は、「民主主義の学校」ともいわれます。以下は、日本国憲法の条文です。(X)・(Y)にあてはまる語を答えなさい。

- 第 92 条 地方公共団体の組織及び運営に関する事項は、(X)の本旨に基いて、法律でこれを定める。

第 94 条 地方公共団体は、その財産を管理し、事務を処理し、及び行政を執行する権能を有し、法律の範囲内で(Y)を制定することができる。

受験 番号		氏	
		名	

得 点	

I.

問 1	(C)	(D)	問 2	1)
-----	-----	-----	-----	----

問 2	2) 訪日外国人にとっては、
	寄港地にとっては、

小 計

II.

問 1		問 2	
-----	--	-----	--

問 3	1)			2)
	①	②	③	

小 計

問 4		問 5	(イ)	(エ)	問 6	(イ)	(キ)
-----	--	-----	-----	-----	-----	-----	-----

III.

問 1		問 2		問 3	1)	2)
-----	--	-----	--	-----	----	----

問 4		問 5			問 6	
-----	--	-----	--	--	-----	--

問 7		問 8		問 9	
-----	--	-----	--	-----	--

問10		問11		問12	
-----	--	-----	--	-----	--

問13			問14		問15	
-----	--	--	-----	--	-----	--

小 計

IV.

問 1		問 2		問 3	1)	2)
-----	--	-----	--	-----	----	----

問 4		問 5	1)	2)
-----	--	-----	----	----

小 計

問 6	X	Y
-----	---	---

合 計	